



燃やせるごみ

処理施設に運び、焼却処分します。焼却灰は埋め立てています。
大津市では焼却熱を利用して発電をしています(サーマルリサイクル)。

燃やせるごみ

収集日 毎週2回 ○ ● 曜日

出し方 大津市指定ごみ袋に入れて、集積所へ出してください。

※長さ40cm以上の大きさまたは重さが5kg以上のものは「大型ごみ」です。

● 生ごみ

調理くず、食べ残し、茶殻、
果物の皮など



● ポイント

十分に水をきって出してください。水をきることで、大幅なごみの減量になります。また、悪臭や集積所の鳥獣による被害の予防になります。

● 木質ごみ

木製品、板、棒、草木くずなど



● ポイント

枝や木くずは長さ40cm未満、太さ5cm未満に切ったうえで、指定袋に入れてください。

● プラスチック類

ビデオテープ、CD・DVD、
プラスチック製のおもちゃ、
歯ブラシ、小さなバケツ、
小さなプランター、
使い捨てライターなど



● ポイント

- ・大きなものは、長さ40cm未満に小さく砕いて出すこともできます。
- ・使い捨てライターは、中身を空にして出してください。
- ・電池で動くおもちゃ等は、電池を取り外して燃やせないごみに出してください。※電池はP23参照

● ゴム・皮革製品 繊維類

靴、かばん、古布、古着、
まくらなど



● ポイント

- ・古布や古着はできるだけ地域の集団資源回収に出してください。
- ・大きいものは40cm未満に切ったうえで、指定袋に入れてください。

● 草

● ポイント

- ・土を落としてください。
- ・長さ40cm未満に切ってください。
- ・よく乾かしてから指定袋に入れてください。



● 汚れたプラスチック 製容器包装

納豆のパック、
レトルトカレーのパウチ、
わさびのチューブ、
ソースのボトルなど



● ポイント

- ・ブラマークが付いていても、汚れや匂いがとれないものは「燃やせるごみ」に出してください。
- ・ブラマークがついていてきれいなものは、「プラスチック製容器包装」に出してください。

●資源化できない紙類

紙コップ、紙おむつ、ティッシュ等の紙くず、
資源化できない紙ごみ
(匂いや汚れのついた紙、
感熱紙、昇華転写
紙(うすいピンク
色)など)



ポイント

- 新聞、雑誌・雑がみ、段ボールは地域の集団資源回収または「紙ごみ」に出してください。
- 紙おむつは、汚物を取り除いて指定袋に入れてください。(汚物はトイレに流してください。)

●その他

カイロ、湿布、保冷剤
乾燥剤など



在宅医療廃棄物

※詳しくはP.16参照

ビニールバッグ類、チューブ・カテーテル類、脱脂綿、ガーゼなど

(注射器や感染性のあるものについては、医療機関等にご相談ください。)

出し方の 注意点



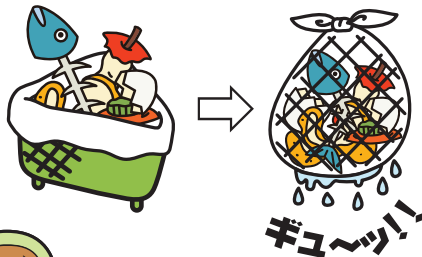
- 油類は布や紙にしみこませるか、固めてから指定袋に入れてください。(液状のままボトルなどに入れて出さないでください。)
- 生ごみの水はしっかりきって出してください。
- 資源になる紙やプラスチック製容器包装を混ぜないでください。
- 長さ40cm未満で、重さは5kg未満にして出してください。それ以上のものは「大型ごみ」に出してください。

燃やせるごみの減量をお願いします!

生ごみは必ず水きりを!

生ごみの約60%は水分といわれています。
ごみ袋に入れる前に水をきることで大幅に量を減らすことができます。

また、悪臭や腐敗を減らし、ごみ集積所のカラスなどの鳥獣による被害を予防できます。

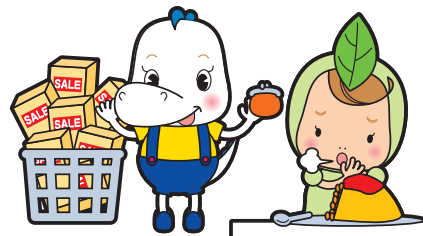


ギュベツ!!とすれば、約10%減量できるよ!



食品ロス(食べ物のムダ)をなくす

捨てられている食品のうち、本当は食べられるものが3分の1にものぼるといわれています。不要なものを買わない、作りすぎない、残さないなど、計画的な購入をお願いします。



生ごみがたくさん出されているんだね。どうすれば減らすことができるかな。

★ごみを捨てる前に今一度、まだ使えないか、もう減量できないか、資源になるものが混ざっていないかをチェックしましょう!





燃やせないごみ

処理施設に運び、破碎し、資源となる金属を取り除いた後、埋め立てています。なお、小型家電製品は選別後、リサイクル業者に引き渡しています。

収集日 毎月1回第   曜日

出し方 大津市指定ごみ袋に入れて、集積所へ出してください。
※指定袋の口をしっかりとくれない大きさのものや重さが5kg以上のものは「大型ごみ」です。

●陶磁器類

茶碗、湯のみ、皿、土鍋、花瓶、植木鉢など



●ガラス類

ガラスの食器、グラス、耐熱ガラス容器、板ガラス、ガラス製哺乳びん、化粧品のびん、かがみなど



●電球・蛍光灯

ポイント

・割れると危険ですので、紙に包むか新品の入っていた箱に入れたうえで、指定袋に入れてください。



ポイント

割れたガラスなどは危険ですので、紙に包むなど安全な工夫をしたうえで、指定袋に入れてください。

●小型家電製品

電話機(固定電話)、ポット、浄水器、トースター、ミキサー、アイロン、ドライヤーなど



ポイント

・電池は取り外してください。
・リチウムイオン電池等が内蔵されている場合は絶対に「燃やせないごみ」に出さないでください。販売店(回収協力店)で回収を行っていますので確認してください。

傘・蛍光灯のみ、指定袋から一部はみ出しても、回収できます。その場合は指定袋の口をしっかりと結んで出してください。



●小型金属類

フライパン、鍋、やかん、蒸し器、一斗缶、アルミガード、金属製のハンガーなど



- 化粧品などの口くちに含めないものが入っていたびん
- 哺乳びんなどの耐熱びん



●その他

傘、刃物、びんの金属のキャップ、電気コード、コンクリートがら、コイン型電池など



ポイント

- ・刃物は危険ですので、紙に包むなど安全な工夫をしてください。(中身が分かるように包みに記載してください)
- ・コンクリートがら、ブロック、レンガなどはこぶし大程度に砕いてください。
- ・電気コードなどは束ねてほどこけないようにして出してください。
- ・コイン型電池はテープで絶縁して出してください。



こぶし大程度にする



リチウムイオン電池等を「燃やせないごみ」に出さないでください!

リチウムイオン電池等が「燃やせないごみ」に出されたことが原因で、ごみ収集車の火災が発生しています。分別の誤りにより、収集中の車が発煙・炎上することで、収集員や近隣の市民の皆様が危険にさらされます。リチウムイオン電池等は家電量販店等で回収を行っていますので、回収対象が確認してください。

販売店回収対象外のリチウムイオン電池等について

販売店(回収協力店)で回収されないリチウムイオン電池等(リチウムイオン電池等と、その取り外しが困難な小型家電製品(電動歯ブラシ、シェーバー、電子たばこ、ハンディファンなど))は、市が収集を行います。

月1回の「びん」の日に、びんとは別の袋(大津市指定ごみ袋)に入れて出してください。



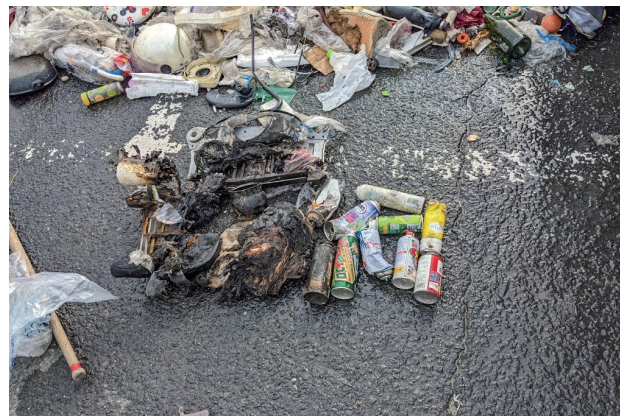
市内の回収協力店一覧はこちらから



「びん」の日に出す際の注意点



▲実際に発生した火災



その他の ごみ収集車 火災の原因

スプレー缶・カセットボンベや使い捨てライターが「燃やせないごみ」に出されたことが原因で、火災が発生したこともあります。下記のとおり正しく分別してください。

- スプレー缶・カセットボンベは、穴を開けず必ず中身を完全に押しきってから「かん」の日に出してください。
- 使い捨てライターは、必ず中身を空にして「燃やせるごみ」の日に出してください。

ごみ収集車の火災の詳細はこちらから→



「燃やせるごみ」の日



使い捨てライター

